

地下貯水槽 分析結果(平成26年7月25日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:35		7:45		7:54	7:49								
塩素濃度(ppm)		8		9		7	3								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.3E-2		<2.9E-2		<2.2E-2	<2.4E-2								
	Cs-134	<4.1E-2		<4.1E-2		<3.8E-2	<4.0E-2								
	Cs-137	<5.8E-2		<5.5E-2		<5.8E-2	<5.9E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	2.9E-1		2.4E-1		1.0E-1	3.3E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:32		7:28		7:56	7:47								
塩素濃度(ppm)		10		12		9	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.5E-2		<2.3E-2		<1.9E-2	<2.5E-2								
	Cs-134	<4.7E-2		<4.1E-2		<4.0E-2	<4.6E-2								
	Cs-137	<6.6E-2		<6.6E-2		<6.4E-2	<6.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	7.0E+1		1.3E+1		1.6E+1	7.5E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。